

編集室

「見るスポーツ」と「するスポーツ」という分け方でいえば、マラソンや駅伝は「見るスポーツ」の代表

格です。100メートルも走れば息も絶え絶えのわが身を忘れて、「もつとイケ！」だの「がんばれ」だのとつい前のめりになる。そして選手たちの姿に、じんとくる。まして「ハコネ」は別格ですね。沿道には多くのOBの姿、テレビで応援の学部生も少なくなかったでしょう。

「選ばれてあることの恍惚と不安と二つ我にあり」

Hakumon

Chuo
ちゅうおう

2005

春季号

2005年(平成17年)4月1日発行 No.191

発行 中央大学広報委員会

〒192-0393

東京都八王子市東中野742-1

〈編集担当〉

広報課 ☎0426-74-2146

印刷

泰成印刷株式会社

〒130-0026

東京都墨田区両国3-1-12

☎03-3631-8141

ベルレーヌの詩を、よく健闘した選手たちに重ねてみたくなります。恍惚と不安の間にあつただろう、克己、不屈、颯爽、悔恨、友情……もろもろの心の色合いも。

学生記者取材班は昨年の子葉・白子合宿から取材を開始しました。その目がとらえた《敗れざる者たち》の全シーンを、特集でお届けします。速報性の「中大スポーツ」はもとよりですが、今回、本誌だけではなく、放送研究会も11人のクルーが2日間カメラを回し、電子掲示板で映像公開しました。活字と映像、学内メディアも燃えた05年ハコネでした。

(広報課 田中紘太郎)